

第155回 島原市民文化講座 「温泉と海とで健康生活を」

最近、また温泉が話題となってきました。めまぐるしく変化する現代社会の中で、我々は日常のストレスが溜まり、心身ともに疲れています。

温泉は疲れを癒し元気を取り戻すのに【キキメがある】事が認められて各地に温泉が開発され、施設が作られて温泉愛好家がどんどん増えております。そして島原半島でも、雲仙・小浜・島原などの前からの温泉地のほか、瑞穂、有明、南有馬、口之津などの新しい温泉もなかなか好評で繁昌しています。

また、島原半島は前に海を望み、後ろに山や森を控え、豊かな自然に恵まれ温泉と海、山の相乗効果で癒しと健

康増進に最適の環境にあります。

そこで、温泉のキキメはどうして生じるのか、また、どうしたらもっと効果的な利用ができるのか・・・など温泉と健康についての講演を下記の日程で行います。

講師は、わが国の温泉医学の第一人者である北海道大学名誉教授でテレビや新聞、ラジオなどで有名な阿岸祐幸先生で、大変わかりやすく解説して下さいます。

火山の恵みである温泉を活用し、豊かな自然の環境のなかで、健康で長生きするために、どうぞお誘い合わせて多数ご来場ください。

記

- 日時 平成14年6月28日（金） 午後7時～9時
- 場所 島原市霊南2-45 島原市保健センター
- 講演題 温泉と海とで健康生活を
- 講師 北海道大学名誉教授 医学博士

阿岸祐幸（あぎしゆうこう）先生

- プロフィール 昭和6（1931）年札幌市生れ
北海道大学医学部卒
昭和45（1970）年 北海道大学教授に就任
（内科・環境生理学・温泉気候医学・健康保健地医学）
その他、国の委員、学会の委員などのほかに、海外の指導や多くの役職を兼ね、テレビ、ラジオなど数多く出演されています。

主催/お問い合わせ 島原市民文化講座 島原文化連盟
島原市教育委員会（電話 62-8031）